

2008年2月26日

教職員 各位

学長 今井 光規

第13回 摂南大学FDフォーラムの開催について

摂南大学における教育・研究の再構築 II ー学生の日本語コミュニケーション力をどう鍛えるか?ー

大学をとりまく環境が厳しさを増すなか、教育力の強化はきわめて重要な課題となっています。第13回FDフォーラムでは、基礎教育の一般的課題を論じた第12回FDフォーラム(2006年度)をふまえ、より具体的なテーマについての議論を深めたいと考えております。

昨今、文系・理系を問わず、教育現場でもっとも深刻な悩みとなっているのが、学生の日本語コミュニケーション力の急速な低下です。「読む・書く・話す」という基本的な訓練を十分に受けておらず、このため授業についていけなくなったり、就職活動で挫折する学生があとをたちません。こうした危機的現状に、わたしたち摂南大学の教職員はどのように対処していけばよいのでしょうか?

このたびは、姉妹校の広島国際大学から森口先生(テクニカルコミュニケーション論)をお招きしてお話をうかがい、教務・就職の現場の責任者から摂南大学の現状と課題について方針を示していただき、日本語教育の今後のあり方について全員で意見交換をしたいと存じます。討論に十分な時間をあてたいと思いますので、どうぞ活発なご議論をお願いいたします。このフォーラムが教職員のみなさんの自由闊達な意見交換の場となり、日本語教育の全学的方向性について互いに認識を共有できればと期待しています。是非ご出席いただきませうご案内いたします。

<記>

1. 日 時 2008年3月17日(月) 13:00~17:00
2. 場 所 寝屋川学舎5号館5階 552教室
3. プログラム
13:00~13:05 開会挨拶(牛丸FD委員長)(全体司会:瀬戸)
13:05~13:15 学長挨拶

[第1部] シンポジウム

「摂南大学における教育・研究の再構築II

ー学生の日本語コミュニケーション力をどう鍛えるか?ー」

- 13:15~13:20 趣旨説明 三成(J部)
- 13:20~14:00 基調報告 森口 稔氏(広島国際大国際交流センター准教授)
- 14:00~14:20 報告1 渡部教務部長「摂南大学における日本語教育の取組・課題・将来計画」
- 14:20~14:40 報告2 北村就職部長「変化へのサポート
ー社会人としてのコミュニケーション能力ー」
(裏面に続く)

14:40～15:00 休憩（質問用紙回収）

[第2部] コメントと討論（司会：三成・島田）

15:00～15:30 コメント

コメント1 小川氏（L部）

コメント2 秋澤氏（Y部）

コメント3 有馬氏（I部）

コメント4 島田氏（T部）

15:30～16:50 質疑応答・討論

16:50～16:55 総括（三成）

16:55～17:00 閉会挨拶（八木FD委員会副委員長）

【講師紹介】

森口 稔氏(広島国際大学准教授)

先生のご専門は、「テクニカルコミュニケーション」（情報や知識を分かりやすく伝える方法論を研究・実践する分野）であり、日本語をベースにした英語教育を行っておられます。メーカーに勤務していた際の経験なども織り交ぜながら、日本語教育の課題についてご報告いただける予定です。また、教科書『日本語を書くトレーニング』の共同執筆者であり、この教科書を使った日本語表現法の授業例の紹介や、通常の授業における学生の日本語の問題点を挙げて指導法を考えるさいのご提案もあるとのこと。さらに、現在、基礎ゼミ用の日本語問題集を編纂しておられるとのことですので、それについてもご紹介いただこうと考えております。

以上